



# ほけんだより



あじさいがきれいに咲く季節となる6月。この時期は急に暑くなる日があったり、肌寒い日があったり、と体調を崩しがちです。バランスのよい食事や睡眠をしっかりとり、元気に過ごしていきましょう。

## 食中毒を予防しよう

食中毒が発生しやすくなっています。子どもたちの健康を守るためにも、この時期はご家庭でも、いつもより衛生面に気を配るようにしてください。

### 予防のポイント

- ① 新鮮な食材を使う。調理してから時間がたつた物は食べない
- ② 魚や肉は十分に火を通す
- ③ 賞味期限や冷蔵庫を過信しない
- ④ まな板や包丁などはまめに熱湯消毒や漂白剤で殺菌
- ⑤ 調理前や食事の前、トイレの後にはせっけんで手指を洗う
- ⑥ 手指に傷がある場合はフドウ球菌に感染しやすいので注意



からだにジュクジュクした傷や、とびひなど皮膚の病気や、結膜炎、中耳炎などの目、耳、鼻の病気にかかっていたら、早めに治しておきましょう。

- ① 毎日おふろに入り、洗髪する
- ② つめは短く切る
- ③ 耳鼻科で耳掃除をする
- ④ 朝ごはんをしっかり食べる
- ⑤ たっぷり眠る

## あせもを防ぎましょう

あせもは、おでこやひじ、首の周りなど、汗がたまりやすく、皮膚がこすれる場所にできます。アトピー性皮膚炎のある子は、症状が悪化することもあるので注意しましょう。

### あせもを作らない 3つのポイント

- ① 薄着が基本
- ② 吸湿性のよい木綿の肌着を着る
- ③ 汗をかいたら着替える、タオルでふく、シャワーで流すなどして、常に肌を清潔に

## ★「登園許可証」が変わります★

「新型コロナウィルス感染症」「インフルエンザ」になった場合、これまでと用紙が変更となります  
(ホームページにも UP 済)

- 【A】登校・登園許可申請書(保護者記入)  
(インフルエンザ・新型コロナウィルス感染症用)  
… 停止期間内に回復した場合
- 【B】登校・登園許可証明書(医師の証明要)  
… 順調に回復せず、何らかの症状がある場合、要再受診

## ~5月中の感染症(健康状況)~

- |          |    |     |
|----------|----|-----|
| ・突発性発疹   | …  | 1名  |
| ・ヘルパンギーナ | …  | 9名  |
| ・発熱      | …… | 48名 |
| ・下痢      | …… | 10名 |
| ・嘔吐      | …… | 2名  |

多くの子さんが  
おなかの風邪・夏かぜと診断されています。

・とらぐみ・ペんぎんぐみを中心に高熱のお子さんが多く、見られました。

# 虫歯は虫が作っている！？

## 0歳から歯磨きの習慣を

虫歯は、歯垢の中にすみミュータンス菌が作りだす酸によって、歯が溶けていく病気です。

歯のつけ根部分などに白っぽく見えるものは食べかすではなく、菌が固まってできた歯垢。ネバネバしているため、うがいだけでは取れず、ていねいな歯みがきが必要です。歯が生え始めたら歯みがきを始めましょう。

0歳

保護者  
口の周りを触られることに慣らす。

1歳

保護者  
短時間で寝かせ磨きをする。

2歳

保護者  
短時間で寝かせ磨き。歯ブラシを持ちたがるときは、必ず保護者のひざの上で持たせる。

3歳

子ども+保護者  
歯ブラシの持ち方、磨き方をシンプルに教える。一人磨きの後、仕上げ磨き+デンタルフロスも併用して。

4歳

子ども+保護者  
ていねいな歯磨きの仕方、デンタルフロスの使い方を教える。仕上げ磨きをする。

5歳

子ども+保護者  
一人磨きが完成するが、必ず大人が仕上げ磨きを。



高熱に  
注意！

## 夏かぜ

夏かぜを起こすウイルスは、冬のものと異なり、高温多湿を好むタイプです。せきや鼻水は少なく、肺炎などに進行することはまれです。夏に流行する主な病気に、プール熱、ヘルパンギーナ、手足口病などがあります。

- 発熱する
- 目の充血、痛みがある
- のどが赤くはれ、痛みがある
- 口の中やのどに水ほうができる
- 体に発しんが出る

これらの特徴がある場合や、いつもと様子が違うときは、必ず受診し、医師の診断を仰ぎましょう。

## 「ヘルパンギーナ」に 注意

のどの奥に水ほうができる「ヘルパンギーナ」がはやっています。夏かぜの一種でそれほど心配はありませんが、のどの痛みが強く、食事や水分がとりにくくなるのが特徴。高熱が3日以上続いたり、水分をとれなかつたりするときは、急ぎ病院へ。

### 症状

- 38～40℃の高熱が2～3日続く
- のどの奥に白いぶつぶつができる
- のどの痛み
- 食欲不振 など

### ケア

- かぜと同じケア
- こまめな水分補給
- 薄味のスープや豆腐、プリンなど、のどごしと消化のよい食事



熱が下がって1日以上たち、いつもどおり食事ができるまでは、園をお休みしましょう。

### ★★代表的な“夏かぜ”の届け出書類について★★

- ヘルパンギーナ、手足口病
- プール熱(咽頭結膜熱)(アデノウィルス)…

…「登園届(保護者記入)」

【B】登校・登園許可証明書(医師記入)

★登園許可証が変わりました(左面参照)